

このたびは、デバイスゲートウェイシリーズ(以下「本製品」といいます)をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。  
 ここでは、お使いになる方および周囲の人への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全に  
 正しくお使い頂くための注意事項を記載していますので、必ずお読み頂き、記載事項をお守り下さい。  
 また、お読みになった後は、大切に保管して下さい。

## 絵表示の意味



**危険** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容



**注意** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性及び物理的損害の発生が想定される内容



**注意** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、高温により人が火傷を負う可能性及び物理的損害の発生が想定される内容

## ◆デバイスゲートウェイシリーズ共通



### 危険

- 万一、発煙・異常な発熱・異臭・異音等の異常が出た場合は、すぐに、本製品に接続する外部電源装置の電源を切り、使用を中止して下さい。そのまま使用されると、火災・感電の原因になります。
- 本製品内部へ異物(金属片・水・液体)を入れないで下さい。
- 本製品を以下のような場所で使用したり、放置しないで下さい。
  - ・ 直射日光の当たる場所、高温になる場所
  - ・ 湿気の多い場所やほこりの多い場所、振動・衝撃の加わる場所
  - ・ 温度変化の激しい場所、強い電波・磁界・静電気・ノイズが発生する場所
- 本製品および電源コード・接続ケーブルは、小さなお子さまの手が届かない場所に設置して下さい。
- 本製品の仕様で定められた使用温度範囲外では使用しないで下さい。
- 通気孔のある製品は、本体を重ねたり、物を置いたり、立て掛けたりして通気孔を塞がないで下さい。製品内が高温になり、火傷や故障、火災、本体の変形等のおそれがあります。
- 本製品を濡らしたり、水がかかる恐れのある場所で使用しないで下さい。また、結露する様な場所で使用しないで下さい。結露してしまった場合、十分に乾燥させてからご使用下さい。
- 本製品は日本国内仕様です。国外使用の場合、一切の責任を負いかねます。
- 本製品の取付け・取外しは、必ず本体と外部電源装置の両方の電源を切ってから行なって下さい。また、使用中は濡れた手で本製品に触れないで下さい。
- 本製品の分解、改造は絶対に行わないで下さい。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合がありますので、修理は弊社サポートデスクにご依頼下さい。また、法令に基づく承認を受けて製造されている製品を、電氣的・機械的特性を変更して使用する事は、関係法令により固く禁じられています。
- 近隣で雷発生時には、本製品の電源をコンセントなどから抜いてご使用をお控え頂き、落雷による感電を防ぐため、本製品やケーブルに触れないで下さい。
- 本製品の接続ケーブルの上に重量物を載せたり、熱器具のそばに配線をしなさいで下さい。
- 本製品の電源コードは、付属のものをご使用頂き、以下の点にご注意下さい。
  - ・ 加工をしたり、物を載せたり、熱器具のそばで使用しないで下さい。
  - ・ 引張ったり、押し付けたり、ねじったり、折り曲げたりしないで下さい。
- 本製品の電源コードをコンセント等から抜く時は、必ずプラグ部分を持って抜いて頂き、直接コードを引張らないで下さい。
- 本製品の電源コードが傷ついたり、コンセント等の差込みがゆるい時は使用しないで下さい。
- 本製品に電源コードが付属されている場合は、必ず付属の物をご使用下さい。また、付属されている電源コードは、本製品の専用品です。他の製品などには絶対に使用しないで下さい。
- 本製品の仕様で定められた電源以外には、絶対に接続しないで下さい。
  - (例: AC100V±10V(50/60Hz)、DC電源など)
- 電源プラグは、絶対に濡れた手で触れないで下さい。また、電源プラグにドライバなどの金属が触れない様にして下さい。
- 電源プラグは、コンセントの奥まで確実に差し込んで下さい。また、分岐ソケットなどを使用したタコ足配線にならない様にして下さい。
- 電源プラグの金属部分およびその周辺にほこり等の付着物がある場合には、乾いた布でよく拭き取ってからご使用下さい。(時々、電極間にほこりやゴミがたまっていないかご点検下さい)



### 注意

- ご使用の際は取扱説明書に従い、正しくお取扱下さい。
- 万一の異常発生時に、すぐに、本製品の電源および外部電源装置の電源を切れる様に本製品周辺には、物を置かないで下さい。
- ぐらついた台の上や、傾いたところなど不安定な場所、人の通行の妨げになる場所に設置しないで下さい。
- 本製品への接続は、コネクタ等の接続部にほこりやゴミなどの付着物が無い事を確認してから行なって下さい。
- 本製品のコネクタの接点などに、素手で触れないで下さい。
- 取扱説明書と異なる接続をしないで下さい。また、本製品への接続を間違えない様に十分注意して下さい。
- 本製品にディップスイッチがある場合、ディップスイッチの操作は本製品の電源および外部電源装置の電源を切った状態で行なって下さい。また、先端の鋭利なもので操作したり、必要以上の力を加えないで下さい。
- 本製品に重い物を載せたり、挟んだり、無理な荷重をかけないで下さい。
- 本製品をベンジン、シンナー、アルコールなどの引火性溶剤で拭かないで下さい。お手入れは、乾いた柔らかい布で乾拭きし、汚れのひどい時には水で薄めた中性洗剤を布に少し含ませて汚れを拭取り、乾いた柔らかい布で乾拭きして下さい。
- 接続ケーブルは足などに引っかからない様に配線して下さい。
- 本製品を保管する際は、本製品の仕様で定められた保存温度・湿度の範囲をお守り下さい。また、ほこりや振動の多いところには保管しないで下さい。
- 静電気を十分に除去してからお取扱下さい。
- 本製品を廃棄する時は、廃棄場所の地方自治体の条例・規則に従って下さい。条例の内容については各地方自治体にお問合せ下さい。

## ◆ご使用中に本体の一部が高温になる製品の場合



### 注意

- 製品によっては、ご使用中に製品本体の一部が高温になる場合があります。特に、製品底面のラベルに『高温部に触れると火傷のおそれがある』旨、警告表示されている製品は、発熱量が多く、ご使用中に製品本体が熱くなるため、触れる場所によっては火傷の可能性があります。そのため、以下の点にご注意頂いた上でお取扱下さい。
  - 本製品の通気孔を塞いだり、ほこりなどで通気孔が塞がらない様、他の機器等と十分分離して設置して下さい。
  - 特に本製品底面に通気孔がある場合、通気孔が塞がらない様、水平で熱の影響を受け難い材質の台に設置して下さい。また、底面にゴム足等が取付けられている場合、ゴム足等は取り外さないで下さい。
  - 本製品の近くに熱を出すものや、熱の影響を受けやすいものを置かないで下さい。また、他の機器と重ねると、熱がこもって高温になり、火災や火傷、本体の変形や故障の原因になりますので、他の機器を上下に設置しないで下さい。
  - 本製品の動作環境条件を必ずお守り下さい。
  - ご使用中の本製品に触れる場合は、本体の高温部を避け、電源を切り、温度を十分に冷ました上でおこなって下さい。

## ◆ACアダプタが付属されている製品の場合



### 危険

- ACアダプタは必ず本製品に付属されたものをご使用下さい。また、付属のACアダプタは、本製品以外の機器で使用しないで下さい。
- 本製品に付属のACアダプタはAC100V専用ですので、AC100V以外の電圧で使用しないで下さい。
- 感電の原因になるため、ACアダプタは濡れた手で触れないで下さい。また、ACアダプタを濡らしたり、湿度の高い場所、水のかかる恐れのある場所では使用しないで下さい。
- ACアダプタの抜き差しは、必ずプラグ部分を持って行なって下さい。また、ACアダプタの金属部分およびその周辺にほこり等の付着物がある場合には、乾いた布でよく拭き取ってからご使用下さい。
- ACアダプタを保温・保湿性の高いもの(じゅうたん・カーペット・スポンジ・緩衝材・段ボール箱・発泡スチロール等)の上で使用したり、中に包んだりしないで下さい。ACアダプタ内部が高温になり、火災や火傷、故障などの原因になります。

## ◆DC電源ケーブルを直結する製品の場合



### 危険

- 電源ケーブルを接続する時は、極性に十分に注意し、脱落や感電、短絡などが発生しない様、確実に端子へ固定して下さい。
- 電源コードが傷ついたり、固定する端子や締付けネジがゆるい場合は、使用しないで下さい。また、電源コードが付属されている場合には、必ず付属のケーブルをご使用下さい。

## ◆通信モジュールを内蔵する製品の場合



### 危険

- 航空機内や病院などで携帯電話の使用を禁止された区域では、使用しないで下さい。(本製品の電源をお切り下さい)
- 電波により機器へ影響を与える場合があるため、心臓ペースメーカーや植込型除細動器を装着されている場合には、本製品(アンテナ部)を装着部から22cm以上離してご使用下さい。また、上記医療機器以外の電波による影響については、各医療機器メーカーにお問合せ下さい。なお、混雑した場所では付近に上記医療機器を装着している人がいる可能性がありますので、本製品のご使用を避けて下さい。
- 長時間連続して通信した場合、本製品が熱くなる事がありますのでお取扱にご注意下さい。また、電源を切る場合、必ず取扱説明書に従って下さい。
- 電子機器に影響を与える場合があるため、高精度な電子機器の近くでは本製品の電源をお切り下さい。(例: 医療機器、火災報知器、自動車など)



### 注意

- 一般の電話器、テレビ、ラジオなどの近くで本製品をご使用になると、影響を与える場合があります。
- ご使用環境や接続機器によっては、本製品がノイズにより無線特性が劣化する場合がありますので、ノイズ対策を十分に行なって下さい。
- 磁気カード(キャッシュカード・クレジットカードなど)の記録内容が消去される場合がありますので、本製品に磁気カードを近づけないで下さい。
- 自動車内でご使用される場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合がありますので、携帯電話などに対する十分な電磁波対策がされているかどうか自動車販売店にご確認の上でご使用される事をお奨めします。
- 本製品は電波を利用しており、電波状態によりご使用頂けない場合や、移動している場合・高所でのご使用の場合には通信が途切れる事があります。電波の特性上、第三者に傍受される可能性が無いとはいえません。なお、無線通信に関わる損失等については一切責任を負いかねます。

Thank you very much for purchasing our product of DeviceGateway series, which is referred as "this product" hereafter. This mentions some attentions for your proper usage of this product to prevent danger to self or others as well as damage to property. Please read below mentioned attentions thoroughly and be sure to keep this handy for future reference.

## Symbols



**Danger**

If you ignore this symbol and handle this product unreasonably, fatal or severe accidents could be caused.



**Caution**

If you ignore this symbol and handle this product unreasonably, physical injury and material damage could be caused.



**Caution**

If you ignore this symbol and handle this product unreasonably, a burn and material damage could be caused by high temperature.

## ◆ Common in DeviceGateway series



**Danger**

- In case of smoke, abnormal heat, unusual odor and irregular sound etc., turn off the external energizer and stop using this product. If you continue to use this, fire and/or electric shock could be caused.
- In case of smoke, abnormal heat, unusual odor and irregular sound etc., turn off the external energizer and stop using this product. If you continue to use this, fire and/or electric shock could be caused.
- Do not use or leave this product in this kind of place:
  - the place in direct sunlight and high temperature.
  - humid and dusty place and the place which can be affected by vibration and impact.
  - the place which emits radio waves
  - the place which produces magnetic force, static electricity and noise
- A power cable and a hookup cable should be set up away from children's reach.
- Do not use this product in the temperature which exceeds the range stated in specifications of this product.
- The product which has a vent should not be piled up, laid under other objects and leaned not to plug the vent or otherwise burn, malfunction, fire and transformation can be caused due to high temperature.
- Do not get this product wet and not use this in the place in which the water is regularly used as well as where condensation can occur. When moisture occurs, evaporate the moisture before use.
- This product is designated for Japan. We will not take any responsibility for the cases during use in overseas.
- Turn off the main as well as external energizer before un/installing this product. Be careful not to touch this product with wet hands while in use.
- Be sure not to disassemble and alter this product. You might have to pay for the repair due to this even the warranty is not expired. Contact our Support Desk when repair is needed.
- During thunderstorm, remove power source plug from the outlet. Stop using and be careful not to touch this product and/or the cable to avoid electric shock.
- Do not put heavy items on the hookup cable. Electric wiring should not be done near a device which produces heat.
- Accompanying power cable should be used. Here are some attentions as below.
  - Do not process, put heavy items on and use it near a device which produces heat.
  - Do not press, twist and fold.
- Grasp plug (not cable) when disconnecting power cable.
- Stop using when you find any scratch on power cable of this product or/and you only be able connect the plug loosely.
- Use accompanying power cable when it is supplied with. Do not use accompanying power code for other products. Also, accompanying power code is specified for this products.
- Be sure not to connect to anything other than the power source designated in specifications (Example :AC100V±10V(50/60Hz), DC Power etc.)
- Be sure not to handle power plug with wet hands. Also, be careful not get the metal (screwdriver etc.) contact with power plug.
- Confirm that power plug is fully connected to the outlet. Octopus wiring (multiple connection) using surge protector is not recommended.
- Wipe thoroughly with a dry cloth before use when the metal part or the part around power plug is dusty. (It is recommended to check any dusts between electrodes frequently.)



**Caution**

- Read the guide thoroughly before using for proper usage.
- There should be enough space around this product to immediately turn off this product as well as the external energizer whenever any irregularity occurs.
- Do not set up on unstable surfaces like rickety or leaning board and traffic should not be obstructed. Outdoor setting should also be avoided.
- Look through the junction (connector etc.) if there is any dust before connecting to this product.
- Do not touch the junction of this product with bare hands.
- Turn off the main as well as external source before handling DIP switches when the product has them.
- Connecting should not be modified from the pattern specified in the guide. Be careful not to make any mistakes for connecting.
- When the products has DIP switch, turn off the main as well as external energizer before handling and sharp tool should not be used. It is encouraged to avoid unnecessary weight more than required.
- Do not place heavy items on this product and avoid this product from being sandwiched in between. Excessive weight should also be avoided.
- Use a dry and soft cloth to wipe this product. Do not use any ignitable liquid like benzene, thinner and alcohol. When a dirty part is rather obvious, it is recommended to use weakened neutral detergent first and then finish up with a dry and soft cloth.
- Cables should be connected properly in order to let people trip over.
- This product should be stored in the temperature and humidity of the range designated in specifications. Also, do not store this product in dusty place and the place which can be affected by vibration.
- Remove static electricity when handling, or otherwise it may lead to malfunction damage electric device.
- Follow rules or regulations of your local government when you dispose of this product.

## ◆ The product which becomes high temperature while in use



**Caution**

- Depending on the product, there are some cases that the part of the product becomes high temperature. Especially, the product having the caution label at the bottom has high calorific value. The product becomes high temperature while in use, which leads to burn by touching.
  - Maintain distance from other equipment when setting up to avoid a vent from being plugging by some objects and dust.
  - In order not to plug a vent, especially the products which has a vent at the bottom, should be placed on a flat board of which material is not easily affected by high temperature. Rubber feet caps should not be removed when they are set underneath.
  - Do not place anything which produces heat or is easily influenced by heat near this product. Do not set up other equipment above and/or below this product, or otherwise it becomes high temperature, which can cause fire, burn and deformation of the product.
  - Be sure to follow the condition of system requirements.
  - Turn power off and wait the product becomes cool before you touch the product while in use. High-temperature part should be avoided.

## ◆ The product which has AC power adapter as accessory



**Danger**

- Use accompanying AC power adapter when it is supplied with. Do not use accompanying AC power adapter for other products.
- Accompanying AC power adapter is specified only for AC 100V.
- Do not handle AC power adapter with wet hands, which can cause electric shock. Be careful not to get AC power adapter wet. Do not use AC power adapter in humid place and the place in which the water is regularly used.
- Grasp plug when dis/connecting AC power adapter. Wipe thoroughly with a dry cloth before use when the metal part or the part around power plug is dusty.
- Do not use AC power adapter on the thermal or moisturizing material (rug, carpet, sponge, cushioning material, carton, styrofoam etc.) and not rap it with these, or otherwise AC power adapter may become high temperature, which causes fire, burn and malfunction etc.

## ◆ The product which is directly connected to DC power cable



**Danger**

- Pay special attention to polarity when connecting power cable. It should be fully connected to the terminal to avoid omission, electric shock and short.
- Stop using when you find any scratch on power cable or loose junction and screw. Also, be sure to use accompanying power cable when it is supplied with.

## ◆ The product which has built-in communication module



**Danger**

- Do not use this in the area where the mobile phone is prohibited such as the airplane and the hospital etc. (Be sure to turn power off.)
- Maintain more than 22cm between this product (antenna) and when the medical equipment is implanted because electromagnetic waves can affect the equipment like implanted pacemaker or defibrillator. Contact to medical equipment vendors about influence of electromagnetic waves for other medical equipment. It is not recommended to use this product in crowds in case persons with above mentioned medical equipment may be near.
- Note that this product may become high temperature when you communicate continuously for long time. follow the guide when you turn power off.
- Turn power off whenever electric devices with high precision is near to avoid affection. (Example: medical equipment, fire alarm, automatic Door etc.)



**Caution**

- Telephone, TV, and the radio can be affected when you use this product near these devices.
- Electromagnetic characteristics of this product may be deteriorated by noise depending on the environment or connected equipment in use. Appropriate measures should be taken to noise while using.
- Do not dispose this product to magnetic cards (cash cards, credit cards etc. ), or otherwise you may lose the record. In-vehicle electric devices may rarely be affected while in use in vehicle.
- It is recommended to contact a dealer to confirm if there is any measures for electromagnetic wave emitted by mobile phones.
- This product depends on electromagnetic waves. Depending on the condition of electromagnetic waves, you may not use this product properly or communication may be interrupted while in use in transit or at height. There may be some possibility that your communication is intercepted by a third party. We may not take any responsibility for damage etc. due to radio communication.